

平成 28 年 11 月 10 日

各 位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社 (コード:8462 JASDAQ スタンダード)

代表者名:代表取締役社長 松本 直人 問合せ先:執行役員管理部長 赤松 典昭 (TEL:075-257-2511)

前年同期の実績値(連結)との差異に関するお知らせ

平成29年3月期第2四半期(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)の業績(連結)につきまして、前年同期実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期の業績と前年同期実績値との差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------|--------|------|------|-------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 平成28年3月期第2四半期実績 (A) | 540 | 107 | 97 | 17 | 2 68 |
| 平成29年3月期第2四半期実績 (B) | 260 | △344 | △361 | △229 | △32 30 |
| 増減額 (B-A) | △279 | △451 | △458 | △246 | |
| 増減率 | △51.8% | | _ | _ | |

2. 差異が生じた理由

ファンド期限の到来に伴い営業投資有価証券の売却を推進したものの、新規上場に伴う営業投資有価証券売上高を前年同期に計上していた反動等により、売上高は減収となりました。新規上場のあった前年同期と比べ営業投資有価証券の売却損益が振るわなかったこと、営業投資有価証券の減損額が増加したこと、新規ファンドの組成推進のための投資としてPR活動を含む営業体制の強化を実施したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ損失となりました。

以上